

一般社団法人長野県農業会議 第92回常設審議委員会の概要

令和5年11月15日(水)に長野市「JA長野県ビル」において開催した、第92回常設審議委員会の審議結果等の概要は下記のとおりです。

記

1 農地法等に基づく審議

(1) 第1号議案(資料①-正)

農地法第4条の規定に基づく意見聴取案件(営農型太陽光発電施設の更新案件3件、「辰野町・ブルーベリー・2件、宮田村・水稲・1件」を含む)について審議した結果、全て「許可相当」として意見回答することを決定しました。

(2) 第2号議案(資料②-正)

農地法第5条の規定に基づく農業委員会からの意見聴取案件(営農型太陽光発電施設の更新案件1件、上田市・冬至カボチャを含む)について審議した結果、全て「許可相当」として意見回答することを決定しました。

(3) 第3号議案(資料正③-正)

農地法第4条の規定に基づく農業委員会からの意見聴取案件(営農型太陽光発電施設の新規案件、青木村、ウド)について審議した結果、「許可相当」として意見回答することを決定しました。

2 協議事項

(1) 第8回長野県農業委員会大会について(資料④)

(2) 令和5年度全国農業委員会会長代表者集会の対応について(資料⑤)

※原案どおり了承されました。

3 その他

「農業者年金の加入推進」及び「農業者年金加入推進セミナーの開催」について

一般社団法人長野県農業会議 第92回常設審議委員会 出席者名簿

期日 令和5年11月15日
場所 JA長野県ビル12A

■常設審議委員 在籍者29人、出席者26人

○印は出席者

氏 名			
正副会長	23 (会 長) 望月 雄内 ○	1 (副会長) 市川 覚 ○	8 (副会長) 田中 悦郎 ○
	2 小山田 武 ○	3 伊藤 利孝 ○	4 小泉 幸善 ○
常設審議委員	5 有馬 久雄 ○	6 高田 清人 ○	7 伊藤 兼彦 ○
	9 中島 完二 ○	10 伊藤 宏昭 ○	11 保木野 幸雄 ○
	12 藤沢 勉 ○	13 青木 保 ○	14 佐野 啓明 ○
	15 松永 晋一 ○	16 神農 佳人	17 中村 光男 ○
	18 千國 茂 ○	19 宮澤 清志 ○	20 小林 安男
	21 所 弘志 ○	22 武重 正史 ○	24 瀧田 武司 ○
	25 金子 ゆかり	26 浅田 みさ子 ○	27 沼田 浩子 ○
	28 小林 文彦 ○	29 伊藤 洋人 ○	
県等	県農政部農業政策課 ・安藤忠幸課長補佐兼農業団体・共済係長 丸田慎太郎 農地調整係長、北澤智美 行政事務員		
事務局	伊藤洋人 専務理事兼事務局長(前掲)、中島健貴 参事兼部長、小林佳昭 部長、 神林公雄 部長、山際義人 部長代理、土屋剛志 次長、森住浩光 審議役、 松田美夏 係長、高橋一輝 主事、倉田幸代 囑託		

一般社団法人長野県農業会議 第92回常設審議委員会次第

日 時：令和5年11月15日（水）13:30～
場 所：長野市「JA長野県ビル 12A会議室」

1 開 会

2 挨拶

3 会務報告

4 議長就任

5 議事録署名人指名

6 審 議

第1号議案

農地法第4条の規定による意見回答について

第2号議案

農地法第5条の規定による意見回答について

第3号議案

農地法の規定による営農型太陽光発電施設に係る意見回答について
(青木村、4条、ウド)

7 協議事項

- (1) 第8回長野県農業委員会大会について
- (2) 令和5年度全国農業委員会会長代表者の対応について

8 その他

- (1) 「農業者年金の加入推進」及び「農業者年金加入推進セミナーの開催」について
- (2) 次回の開催計画について
12月15日（金）13:30～ JAビル12A

9 議長退任

10 閉 会

主 要 会 務 報 告

(令和5年10月13日開催の常設審議委員会以降)

1 主催会議

(1) 総務・情報部関係

10月13日	第91回常設審議委員会	(長野市)
10月20日	全国農業新聞普及巡回	(天龍村、南牧村)
10月25日	〃	(原村、富士見町、南木曾町、木曾町)
10月27日	〃	(軽井沢町、木祖村)
10月30日	〃	(山ノ内町)
10月31日	〃	(佐久穂町、小諸市)

(2) 農政・農地部関係

11月 9日	地区常設審議委員会	(青木村、伊那市、塩尻市、長野市)
11月 9日	農地利用最適化に係る月次情報交換会議	(〃)

(3) 担い手・経営・年金部関係

10月19日	「雇用就農資金等」現地確認調査	(南信3経営体)
10月20日	〃	(中信3経営体)
10月24日	〃	(東信3経営体)
10月27日	〃	(北信3経営体)
10月30日	〃	(東中信3経営体)
11月 2日	〃	(東信4経営体)
11月 8日	「雇用就農資金」現地確認調査	(東信3経営体)
11月14日	「雇用就農資金等」現地確認調査	(中信2経営体)

2 組織関連の会議

10月16日	上伊那農業委員会協議会事務研究部会研修会
10月16日	中野市農業委員会改選に向けた女性農業委員・推進委員の登用要請活動(市長・議長・農業委員長)
10月17日 ～18日	北信越ブロック農業会議会長会議
10月19日	第2回「雇用就農資金」「農の雇用事業」担当者会議(Web)
10月20日	県農業法人協会北信ブロック情報交換会
10月20日	全国農業委員会職員全国研究会
10月24日	北信越ブロック女性の農業委員会研修会
10月24日	北部3町村(南箕輪村・辰野町・箕輪町)農業委員会研修会
10月25日	農副連携推進研修会(県農業再生協議会担い手・農地部会)
10月25日	南信州西部(阿智村・根羽村・平谷村)地区農業委員会協議会研修会
10月26日	県農業法人協会東信ブロック情報交換会

10月26日	都道府県農業会議職員農政・農地専門地区別会議(東日本ブロック)
10月27日	関東ブロック農業者年金業務担当者会議
10月27日	大町市農業委員会研修会
10月31日	農業経営戦略会議(県農業再生協議会担い手・農地部会)
11月 4日	第1回県農業法人協会農業祭
11月 6日	北信越ブロック農業法人研修交流会
~7日	
11月 7日	担い手・農地部会第3回事務局員会議(農地流動化検討会)
11月 7日	南箕輪村農業者年金加入推進研修会
11月10日	理事選出道県農業会議専務理事・事務局長会議

3 その他の会議

10月16日	県農業大学校農業経営コース講義
10月16日	県農林研究財団臨時理事会
10月18日	関東農政局担当者会議(Web)
10月27日	最適化交付金の活用に向けたWeb研修会(農林水産省)
11月 5日	雨宮勇氏旭日中綬章受章祝賀会
11月 9日	県園芸特産振興展第55回鉢花類コンクール
11月10日	若手社員ブラッシュアップ研修

①-正

農地法第4条第3項の規定による意見聴取件数・面積一覧表

(令和5年11月)

地区 農業委員会名	市町村数	件数	面 積 (㎡)		
			田	畑	計
東信	2	2	3,111.22	0.00	3,111.22
佐久市	1	1	3,111.00	0.00	3,111.00
青木村	1	1	0.22	0.00	0.22
南信	2	3	24.96	1.33	26.29
箕輪町	1	2	0.00	1.33	1.33
宮田村	1	1	24.96	0.00	24.96
中信	0	0	0.00	0.00	0.00
北信	0	0	0.00	0.00	0.00
合計	4	5	3,136.18	1.33	3,137.51

農地法第5条第3項の規定による意見聴取件数・面積一覧表

(令和5年11月)

地区 農業委員会名	市町村数	件数	面積 (㎡)		
			田	畑	計
東信	4	5	9,035.00	8,070.53	17,105.53
川上村	1	1	0.00	4,715.00	4,715.00
上田市	1	2	3,310.00	0.53	3,310.53
東御市	1	1	0.00	3,355.00	3,355.00
青木村	1	1	5,725.00	0.00	5,725.00
南信	5	7	24,302.00	17,079.00	41,381.00
諏訪市	1	1	4,784.00	0.00	4,784.00
富士見町	1	3	14,927.00	979.00	15,906.00
辰野町	1	1	4,591.00	0.00	4,591.00
箕輪町	1	1	0.00	9,667.00	9,667.00
南箕輪村	1	1	0.00	6,433.00	6,433.00
中信	1	2	11,858.00	0.00	11,858.00
大町市	1	2	11,858.00	0.00	11,858.00
北信	1	1	2,440.00	618.00	3,058.00
中野市	1	1	2,440.00	618.00	3,058.00
合計	11	15	47,635.00	25,767.53	73,402.53

第8回農業委員会大会について

1 大会開催日時等

(1) 開催日時：令和5年11月21日（火） 13:00～16:00

(2) 場 所：長野市ホクト文化ホール（大ホール）

(3) 内 容

① 開 会 (13:00～)

② 表 彰

③ 情勢報告：(一社)全国農業会議所

④ 農業委員会憲章唱和

⑤ あいさつ

⑥ 来賓祝辞：阿部知事、百瀬委員長、千國副会長

⑦ 大会運営委員会報告

⑧ 協 議：農地利用最適化の推進に関する要請決議（案）

⑨ 農地利用最適化活動に係る事例発表（2事例）

小谷村農業委員会、中川村農業委員会

⑩ 講演「課題を突破する農業の形とは？～ゼロからの就農経験より～」
women farmers japan（株）代表取締役 佐藤可奈子氏

⑪ 大会宣言

⑫ 閉 会 (～15:59)

(4) 出席予定者

1,300人

2 運営委員会の開催について

(1) 対象者 長野県農業委員会協議会 会員（18名）

(2) 日 時 令和5年11月21日（火）11時30分～

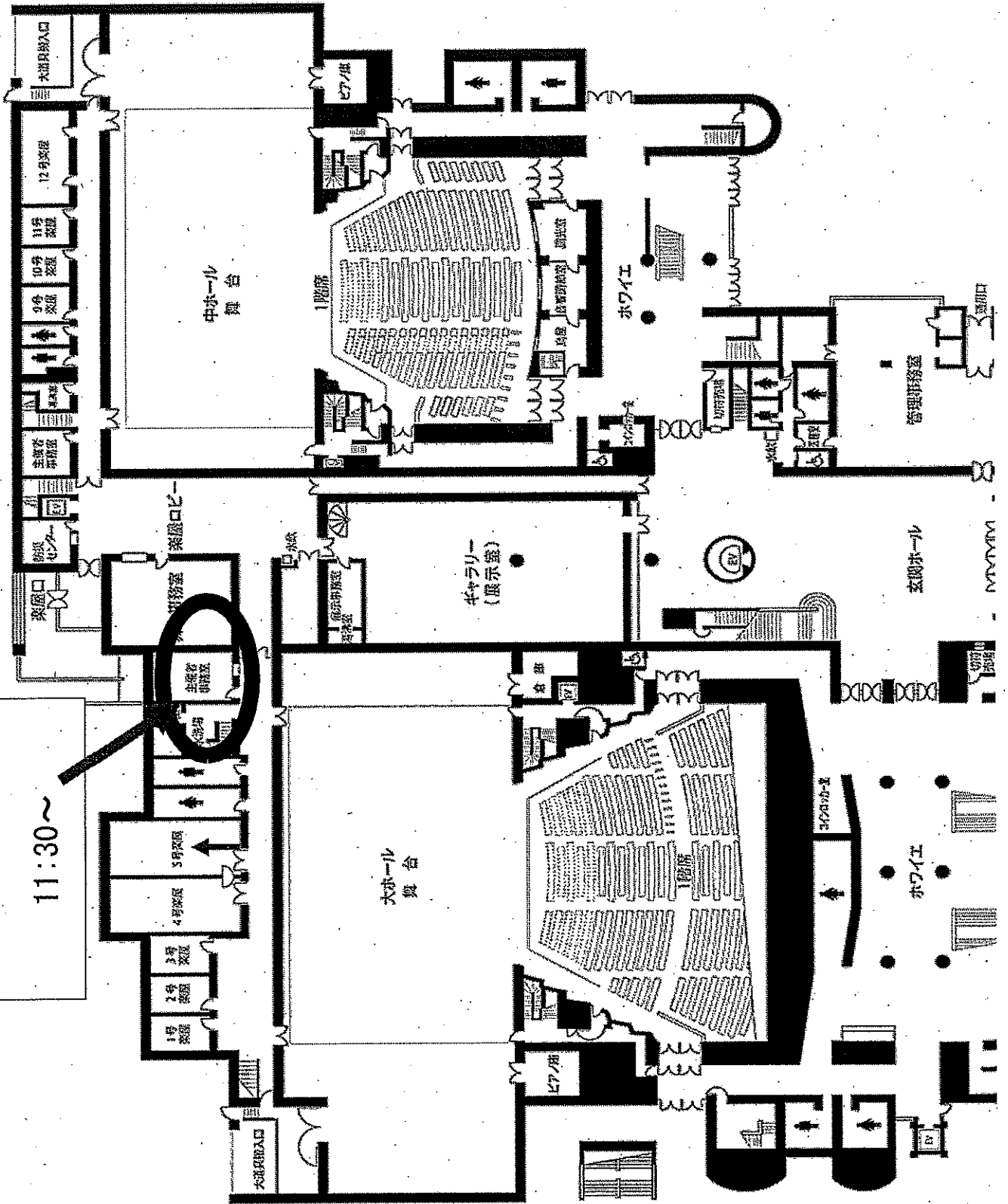
(3) 開催場所 ホクト文化ホール 1階 「主催者事務室」

(4) 内 容 当日の大会開催に係る参集の打合せ等

(5) その他 昼食あり

運営委員会会場

11:30~



令和5年度全国農業委員会会長代表者集会の対応について

1 開催日時・場所

- (1) 開催日 令和5年11月30日(木)
- (2) 時間 13時～15時
- (3) 場所 「文京シビックホール」(東京都文京区春日1-16-21)
- (4) 内容
 - ① 要請決議
第1号議案 令和6年度農業関係予算の確保等に関する要請決議(案)
 - ② 申し合わせ決議
第2号議案 「地域の農地を活かし、持続可能な農業・農村を創る全国運動」を推進するための申し合わせ決議(案)
第3号議案 「情報提供活動」の一層の強化に関する申し合わせ決議(案)
 - ③ 活動事例報告
 - 1) 「地域計画策定へ特別推進チームを編成」(仮題)
報告：宮崎県宮崎市農業委員会
 - 2) 「地域計画策定の取組み」(仮題)
 - ①水田地帯 報告：福井県若狭町農業委員会
 - ②果樹地帯(中山間地域) 報告：長野県長野市農業委員会

2 出席者

35名(農業会議、農業委員会協議会、農業委員会等)

3 要請活動

- (1) 県選出国會議員への要請
農業会議正副会長、農業委員会協議会正副会長及び専務理事
(望月会長、市川副会長、田中副会長、青木農業委員会協議会長、
伊藤(利)農業委員会協議会副会長、伊藤専務理事兼事務局長、事務局)
- (2) 衆参議員会館を訪ね、同集会要請決議及び第8回県農業委員会大会要請決議について、
県選出国會議員に対し要請活動を行う。
- (3) 宮下一郎農水大臣への要請(31名)
シビックホール終了後、農林水産省へ移動
(東京メトロ丸の内線 後楽園駅 → 霞が関)

14分

要請活動計画は別途調整する。

令和5年全国農業委員会会長代表者集会の対応について (県選出国会議員要請活動)

1 日時

令和5年11月30日(木) (要請: 午前10時～ ◇午後4時～(未定))

2 場所

(1) 大会 文京区シビックホール(東京都文京区春日1-16-21)

(2) 要請活動

○<午前要請> 衆・参議員会館(東京都千代田区永田町1-7-10)

○<午後要請> 農林水産省(東京都千代田区霞が関1-2-1)

3 要請活動出席者

(1) 午前要請(10時～): 県選出国会議員

○A班 4名 望月会長、市川副会長、中島参事、小林部長

○B班 6名 青木協議会長、田中副会長、伊藤副会長(上田)、伊藤専務理事、松田係長、上田市農委 小泉局長

(2) 午後要請(16時～): 宮下一郎 農林水産大臣

31名(長野県農業会議、各市町村農業委員会会長、協議会関係者等)

<敬称略>

市川(佐久市)、伊藤(上田市)、小泉(諏訪市)、有馬(伊那市)、高田(飯田)
田中(松本市)、青木(長野市)、保木野(千曲市)

4 日程等

(1) 午前要請

時間	内容		備考
9:50	■現場集合(各議員会館前) A班: 衆議院第一議員会館(入り口付近) B班: 参議院議員会館(入り口付近)		A: 4名 B: 6名 要請書: 事前確保
10:00 ~11:30 2班に分かれて要請	A班	B班	>アポ有 2議員 宮下事務所 若林事務所 >アポなし 10議員 >要請書 小林、松田
	望月会長、市川副会長、 中島参事、小林部長	青木協議会長、田中副 会長、伊藤副会長(上 田)、伊藤専務理事、松 田係長、小泉局長(上田 農委)	
	○衆議院第一議員会館 (宮下、若林、後藤、務台、 中川、下条、篠原)	○衆議院第二議員会館 (井出、神津) ○参議院会館 (羽田、杉尾、平木)	
	※青木協議会長: 11:00 出発→シビックホール11:30 着		
11:35	■要請終了後 電車等でシビックホールへ ※望月会長 12:20 運営委員会		
昼食	適宜		
13:00 ~15:00	■全国農業委員会会長代表者集会 (文京区シビックホール_大ホール)		小林: 入館証手続 途中退席

時間	内容	備考
15:00~	■農林水産省へ移動（電車利用） 29名（望月会長、中島参事除く） ・地域協議会職員による引率 ・農業会議職員による引率 ■集合場所：農林水産省正面玄関前 地下鉄丸ノ内線霞が関下車 A7出口利用	望月会長：全国農業会議として要請活動
15:30	■農林水産省入庁 入館証を着け入庁・待機（要請時間まで）	待機：地下1階あふ食堂
()	宮下農林水産大臣への要請活動	
()	退室	
仮17:30	■電車等で東京駅へ	
仮17:30	か513号 17:24発 →長野 18:47 あ623号 17:32発 →佐久平 18:55 →長野 19:16 は573号 18:04発 →佐久平 19:17 →長野 19:40 か515号 18:24発 →長野 19:44 あ625号 18:40発 →佐久平 20:02 →長野 20:24 は575号 19:04発 →佐久平 20:18 →長野 20:40 か517号 19:24発 →長野 20:43 あ627号 19:32発 →佐久平 20:49 →長野 21:11 は577号 20:12発 →佐久平 21:27 →長野 21:49	あ：あさま か：かがやき は：はくたか

※ 新宿行き (①+②)・・・18時着の場合17:30までに霞ヶ関駅へ

・新宿駅：霞が関駅→新宿駅 最短14分程度・・・①

・新宿BT：①+バスターミナル (②「新宿駅」新南改札直結 2分)

5 要請順序

○要請書は、議員又は秘書へ手渡す（不在の場合は持ち帰り、郵送）

(1) A班 望月会長、市川副会長、中島参事、小林部長

議員	党派	会館	室番号	備考
宮下 一郎	自民	第一	1207	03-3508-3643
若林 健太	自民		1002	03-3508-7277
中川 宏昌	公明		922	03-3508-3639
下条 みつ	立民		806	03-3508-7271
篠原 孝	立民		719	03-3508-7276
後藤 茂之	自民		704	03-3508-7702
務台 俊介	自民		403	03-3508-7334

(2) B班 青木協議会長、田中副会長、伊藤副会長（上田）、
伊藤専務理事、松田係長、小泉局長（上田市農委）

議員	党派	会館	室番号	備考
井出 庸生	自民	第二	7 2 1	03-3508-7469
神津 健	立民		2 0 4	03-3508-7015
羽田 次郎	立民	参議院	8 1 8	03-6550-0818
杉尾 秀哉	立民		7 2 4	03-6550-0724
平木 大作	公明		4 2 2	03-6550-0422



加入推進ニュース



一般社団法人 長野県農業会議
令和5年11月15日 <No.8>

☆ 10月の新規加入実績

表1のとおり7市町村において10人の新規加入者を確保いただきました。
これにより、令和5年度の新規加入者は、県全体で53人（目標達成率35%）となり、
全体目標達成は12市町村となりました（次頁）。誠にありがとうございました。

表1 10月の新規加入者数 (単位:人)

市町村名	新規加入者			市町村名	新規加入者		
	全体	20~39歳	女性		全体	20~39歳	女性
小諸市	1			松本市	1	1	1
南牧村	1	1	1	山形村	3	3	1
諏訪市	2	1		山ノ内町	1		
駒ヶ根市	1		1	合計7市町村	10	6	4

※山形村では、一家で3人が通常加入されました。父（政策支援加入）の経営継承がキッカケ。
父が経営継承時に、後継者の長男と次男夫婦に加入を勧め、今回の加入となりました。

☆ 加入推進強化月間において「戸別訪問活動」に取り組もう！

農産物の収穫が終盤となる11月から翌年2月までの「農業者年金の加入推進強化月間」において、戸別訪問による農業者への制度周知や加入に向けた取組の強化をお願いします。

農業者年金は、自分のために老後の年金を積み立てる公的な制度で、次の3つを全て満たす方なら、どなたでも加入できる「**農業者のための年金**」です。キーワード「60・60・1」

- ① 年間60日以上農業に従事する
- ② 60歳未満の方（年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。）
- ③ 国民年金の第1号被保険者（農林漁業者などの自営業者）

農業会議では、①新たに名刺大パンフレットの啓発資料の配付、②ラジオCMによる啓発、③農業委員会・JA関係者と加入対象者を対象にした制度の説明など、農業委員会の加入推進活動を引き続き支援して参ります。

農業委員会、JA及び加入推進部長の皆様には、ぜひ戸別訪問などの活動を通じて、「農業者年金を知らなかった」という農業者ゼロを目指して、一層の働きかけをお願いします。

若手農業者が

得をする年金です！

一定の要件を満たす若手農業者には保険料の国庫補助があります(最大1万円)

女性農業者が

得をする年金です！

女性の方が長生きですので終身年金の農業者年金は安心です

農業者が

得をする年金です！

支払った保険料は、全額、社会保険料控除の対象となり、節税になります

今月の一句：災害の備えは収入保険！ 老後の備えは農業者年金！

農業者年金の令和5年度目標数・新規加入者数・目標達成状況

(令和5年10月末現在)

市町村名	令和5年度目標数			新規加入者数			目標達成状況		
	全体	うち20~39歳	うち女性	全体	うち20~39歳	うち女性	全体	うち20~39歳	うち女性
小諸市	3	2	1	1					
佐久市	5	3	2	1					
小海町	1	1	1	1	1		○	○	
佐久穂町	2	1	1						
川上村	6	6	3						
南牧村	3	3	2	1	1	1			
南相木村	1	1	1	1	1		○	○	
北相木村	1	1	1						
軽井沢町	1		1						
御代田町	1	1	1						
立科町	1	1	1						
佐久計	25	20	15	5	3	1	2	2	0
上田市	3	2	1	2	1	2			○
東御市	2	2	1						
長和町	1	1	1						
青木村	1	1	1						
上田計	7	6	4	2	1	2	0	0	1
岡谷市	1	1	1						
諏訪市	1	1	1	2	1		○	○	
茅野市	2	1	1						
下諏訪町	1		1						
富士見町	1	1	1						
原村	3	2	1	1					
諏訪計	9	6	6	3	1	0	1	1	0
伊那市	3	1	1						
駒ヶ根市	2	1	1	1		1			○
辰野町	1	1	1						
箕輪町	1	1	1						
飯島町	1	1	1						
南箕輪村	1	1	1	1			○		
中川村	1	1	1	2		1	○		○
宮田村	1	1	1						
上伊那計	11	8	8	4	0	2	2	0	2
飯田市	6	3	2	2	1	1			
松川町	2	2	1	1	1				
高森町	2	1	1	3	2		○	○	
阿南町	1		1						
阿智村	1	1	1						
平谷村	1	1							
根羽村	1								
下條村	1	1	1						
売木村	1								
天龍村	1		1						
泰阜村	1		1						
喬木村	1	1	1						
豊丘村	1	1	1	2	1		○	○	
大鹿村	1	1	1						
南信州計	21	12	12	8	5	1	2	2	0

市町村名	令和5年度目標数			新規加入者数			目標達成状況		
	全体	うち20~39歳	うち女性	全体	うち20~39歳	うち女性	全体	うち20~39歳	うち女性
上松町	1	1	1						
南木曾町	1	1	1						
木曾町	1	1	1						
木祖村	1	1	1						
王滝村	1								
大桑村	1		1						
木曾計	6	4	5	0	0	0	0	0	0
松本市	9	5	4	3	2	3			
塩尻市	4	2	2	2		2			○
安曇野市	3	3	2						
麻績村	1	1	1						
生坂村	1	1	1	1	1	1	○	○	○
山形村	2	1	1	3	3	1	○	○	○
朝日村	2	1	1	1		1			○
筑北村	1	1	1	1			○		
松本計	23	15	13	11	6	8	3	2	4
大町市	1	1	1						
池田町	1	1	1						
松川村	1	1	1						
白馬村	1	1	1	1		1	○		○
小谷村	1	1	1						
北7町7計	5	5	5	1	0	1	1	0	1
長野市	8	3	3	4	3	1			○
須坂市	4	2	2	1					
千曲市	3	1	1	1	1				○
坂城町	1	1	1						
小布施町	3	1	1						
高山村	1	1	1	1	1		○	○	
信濃町	1	1	1						
飯綱町	2	1	1	1	1				○
小川村	1		1						
長野計	24	11	12	8	6	1	1	4	0
中野市	9	4	3	5	5	2			○
飯山市	4	1	1	3	2	1			○
山ノ内町	4	2	2	3		1			
木島平村	1	1	1						
野沢温泉村	1	1	1						
栄村	1	1	1						
北信計	20	10	9	11	7	4	0	2	1
県計	151	97	89	53	29	20	12	13	9

35% 16%

は、令和5年度目標数を達成した市町村。

令和5年度農業者年金加入推進セミナー 開催要領

令和5年10月6日
全国農業者年金連絡協議会
一般社団法人全国農業会議所

1. 趣 旨

農業者年金の加入推進については、制度創設時から農業委員会系統組織で推進に取り組み、平成14年度に新制度へ移行した後も、農業者年金基金、全国農業協同組合中央会、全国農業者年金受給者協議会などと連携し、加入推進を進めてきた。

今年度から新たに始まった第5期中期目標期間（令和5年度～令和9年度）では、農業者の老後生活の安定を図るという制度本来の目的を踏まえ、対象期間の終了となる令和9年度末までに、20歳以上39歳以下の新規加入者5,500人以上、女性の新規加入者3,400人以上をそれぞれ確保することが設定された。令和5年度は、20歳以上39歳以下の新規加入者1,700人及び女性の新規加入者1,000人を含み、全体で3,000人の新規加入者の確保が目標となる。

この目標を確実に達成するため、農業者年金基金では「若い農業者及び女性農業者等への周知徹底、加入者累計15万人早期達成強化運動」のローガンの下、全国運動を展開しており、農業委員会組織も積極的に加入推活動等に取り組むこととなる。

こうした状況を踏まえ、本年度が第5期中期目標期間の初年度となることを念頭に、農業者年金受給者組織、農業委員会組織、農業協同組合系統組織など全国の農業者年金関係者による加入推進の奮起と全国農業者年金連絡協議会会員相互の意思結集を図るため、本セミナーを開催する。

2. 主 催

全国農業者年金連絡協議会
一般社団法人全国農業会議所

3. 参加者

全国農業者年金連絡協議会会員
市町村農業委員会及び都道府県農業会議役職員
農業協同組合及び都道府県農業協同組合中央会役職員 等

4. 開催日時

令和5年11月29日(水) 13:00~16:05

5. 会場

「銀座ブロッサム中央会館」

住所：〒104-0061 東京都中央区銀座2-15-6

電話番号：03-3542-8585 (代)

6. 内容

(1) 開会 (13:00)

(2) 主催者挨拶 (13:00~13:05)

全国農業者年金連絡協議会 世話人代表 國井 正幸

(3) 来賓挨拶 (13:05~13:10)

農林水産省経営局長 村井 正親 氏

(4) 研修① (13:10~14:10)

講師：独立行政法人 農業者年金基金
理事長 黒田 夏樹 氏

演題：農業者年金制度と加入推進 (仮)

(5) 研修② (14:20~15:20)

講師：西田FP事務所

農業専門FP 西田 凌 氏

演題：老後資金準備の必要性と農業者年金

(6) 加入推進に関する活動事例報告 (15:20~16:00)

・茨城県行方市農業委員会 係長 箕輪 栄三郎 氏

・徳島県藍住町農業委員会 加入推進部長 安崎 三代子 氏

(7) 農業者年金の加入推進に向けた申し合わせ決議 (16:00~16:05)

(8) 閉会 (16:05)

(別紙)

令和5年度 農業者年金加入推進セミナー 出席者名簿

開催日時：11月29日(水) 13:00~16:05

会 場：東京都「銀座ブロッサム中央会館」

所 属 名	職 名	氏 名
佐久市農業委員会	会 長	市川 覚
上伊那農業委員会協議会	書 記	加藤 千夏
北アルプス地区農業委員会協議会	〃	山本 恵子
長野農業委員会協議会	〃	桑原 宏子
一般社団法人 長野県農業会議	専務理事兼事務局長	伊藤 洋人
	担い手・経営・年金部長	神林 公雄
	〃 次長	土屋 剛志
	〃 農業者年金総合指導員	横田 幸美
合 計		8人